

## 「海洋ごみ削減せよ！」リサイクルボックス設置



「車力の巨人」をかたどったり  
サイクルボックス＝日田市元町

【日田】人気漫画「進撃の巨人」に登場するキャラクター「車力の巨人」をかたどった空容器回収リサイクルボックスが、日田市元町の大龍ラーメン蔵龍前に設置された。現地ですら、除幕式があった。日本財団（東京）の「海と日本プロジェクト」の一環。

リサイクルボックスは飲料自販機の横に置いた。巨人の背中に載った箱に缶、ペットボトル、瓶を分けて捨てる。漫画に出てくるマーレ国からの指令として「貴重な資源を海ごみにはしない！」などとメッセージを書いたボードもある。

市内で環境問題に取り組む人たちでつくる「CHANGE FOR THE BLUE in 大分実行

委員会」が管理。コカ・コーラボトラーズジャパン（東京）も協力する。式には足立高行実行委員長ら3人が出席した。

大分実行委は昨年約半年間、異なる巨人型のリサイクルボックスを同じ場所に設置した。普通のごみ箱を置いている通常時と比べて指定外のごみが捨てられる割合が減り、「進撃の巨人」によるPR効果が促された」とみている。今回は11月28日まで置く。

原田啓介市長は「マイクロプラスチックなどの海洋ごみをなくすため、しっかり啓発につなげてほしい」と期待。足立委員長は「分別回収を定着させ、海洋ごみを削減したい」と話した。

（元木隆介）

大分合同新聞 2022年9月10日（土）朝刊 13面

